TOSHIBA
Leading Innovation

ハイブリッドドライブ

Hybrid Drive

Delivering Speed and Capacity

製品取り扱い上のお願い

設計および使用に際しては、本製品に関する最新の情報および本製品が使用される機器の取扱説明書などをご確認の上、これに従ってください。

TOSHIBA

株式会社 東芝　セミコンダクター＆ストレージ社　ストレージプロダクツ事業部

〒105-8001 東京都港区芝浦 1-1-1（東芝ビルディング）

TEL (03)3457-2445

© Toshiba Corporation 2012 All Rights Reserved

2012-08

eco スタイル

東芝グループは、持続可能な地球の未来に貢献します。

ハイブリッドドライブ

Hybrid Drive

HDD＋NAND

これからのPC向けの記憶装置にとって
必要なのはハイパフォーマンスか。
それとも、大記憶容量か。

そのどちらもにも応える、東芝のHybrid Drive。

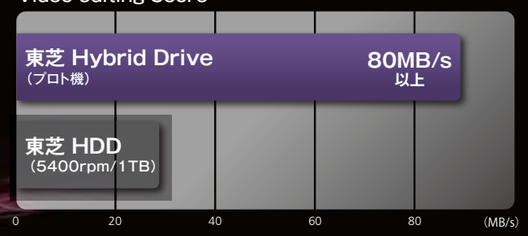
これからの高性能ノートPCや薄型ノートPCに、
NANDをプラスした新しいHDD、東芝のHybrid Driveを。

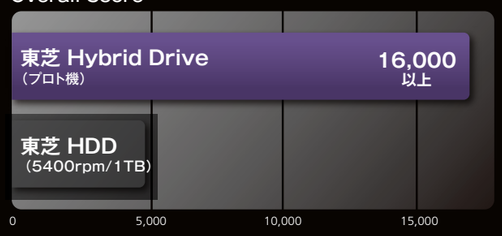
Feature 特　長

ハイパフォーマンス　High Performance

東芝のHybrid Drive（プロト機）は、PCMARK™*2 Vantageで
当社製HDD（1TB*1）に比べてハイスコアを記録。

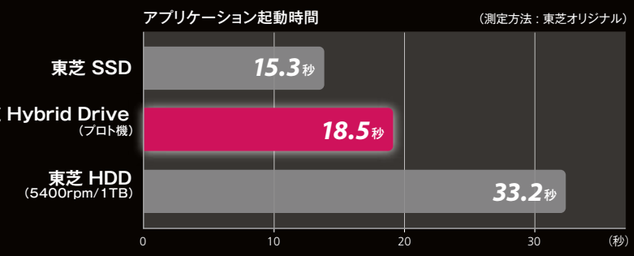
PCMARK™*2 Vantageスコアの比較





アプリケーションの起動時間等、SSDに匹敵する速さを実現。

起動アプリケーション*3：Microsoft® Outlook® ＋ Microsoft Excel®
＋ Microsoft® Word ＋ Microsoft® PowerPoint®



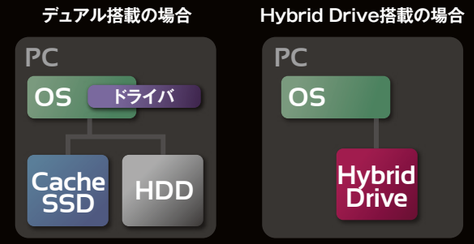
大　容　量　High Capacity

HDDの大容量そのまま。
1台あたりの記憶容量は最大1TB*1。

互　換　性　Compatibility

従来の2.5型HDDと同じフォームファクタ、
同じインターフェースなので、そのまま搭載可能。

HDDとキャッシュSSDをデュアルに搭載する様式と違い、
Hybrid Driveであればワンインターフェース製品なので、
単一のHDDとして認識され、特別なドライバソフトウェアは不要。
システム内の記憶デバイスに要するスペースの削減にも貢献。



コ　ス　ト　Cost performance

ハイパフォーマンスのSSDと、大容量のHDD
両方の「イイトコどり」。

最適なNANDフラッシュの搭載により、
SSD並みの性能とHDDに近いGB/コストを実現。

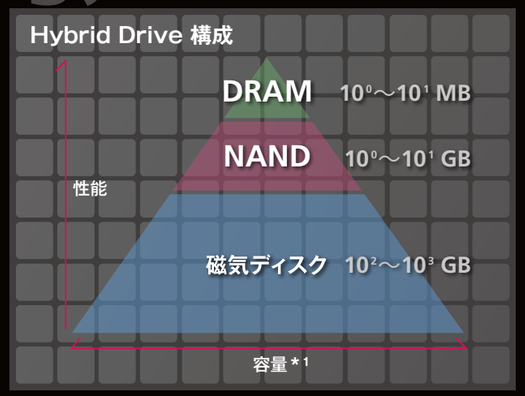
Hybrid Technology

ハイブリッドテクノロジー

自己学習型キャッシングアルゴリズムを採用。
ユーザデータのアクセスパターンを動的に学習、
DRAM/NAND/磁気ディスクという三層の記憶デバイスへ
適正配置し、ハイパフォーマンスを実現。

フラッシュメモリを世界で初めて開発した東芝が、
NANDフラッシュメモリとSSD開発により培った
Hybrid Driveに展開。

フラッシュメモリの不良ブロック管理技術とエラー訂正技術、
書き換え負荷の平準化技術を駆使し、
NANDフラッシュメモリ性能を最大限に発揮。



*1：1MB（メガバイト）は1,000,000バイト、1GB（ギガバイト）は1,000,000,000バイト、1TB（テラバイト）は1,000,000,000,000バイトとして計算しています。
*2：PCMARK™は、Futuremark社の商標です。　*3：Microsoft® Outlook®、Microsoft Excel®、PowerPoint® は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。